

いっしんれんたつ 一心練達

普代村立普代中学校
学校通信 No.2018-6
平成 30 年 7 月 9 日 発行
Tel:35-2551 Fax:35-2557 心の教室:35-2126



学校教育目標『生きる力を有し、ふるさと普代の復興・発展に寄与しようとする生徒の育成』

※ 生きる力 (確かな学力・豊かな心・健やかな身体などの調和のとれた発達によって培われた力)

久慈地区合唱交流会で普代中の心意気を示しました!

◇ 地区内各校の合唱に刺激を受けてきました

7月6日(金)、久慈地区中学校文化連盟主催『第17回・久慈地区中学校合唱交流会』がアンバーホールを会場に開かれ、全校生徒 56 名で参加しました。

普代中学校は全校合唱曲「ヒカリ」を発表しました。伴奏は、3年・菅野凜さん、指揮は本庄史恵先生。

地区内 14 中学校全てが揃う文化の祭典です。特に今年の3年生は1年生の時から学年の3大文化として『学習・部活・合唱』を掲げ合唱活動に熱を入れてきました。その思い・取り組みの成果を地区内の学校に示すことが出来ました。

講評の中では普代中学校の合唱は「完全音程が合っていた。バランスも良かった。拍を意識して声を出すともっと良くなります。」とお話がありました。

地区内各校の合唱からもいい刺激を受けました。2学期の「スクールフェスタ」に向け更に良い合唱を目指す決意を新たにして帰校しました。

けました。分署長さんが震災時、普代水門に居りその時の津波の状況をつぶさに説明して頂きました。

その後、普代漁協の加工場で軽米中・普代中学生徒と一緒に「わかめの芯抜き」を行いました。また、昼食をはさんでお互いの学校を紹介し合いました。普代中学生は「総合的な学習の時間で取り組んで知った普代の良さ」や「七頭舞同好会」の活動などを全員で紹介しました。



全日本中学校通信陸上競技岩手県大会参加!

◇ 共通女子 200m・3年 100m

自己記録更新も予選通過ならず…残念!

共通男子 800m

6月30日(土)・7月1日(日)、北上市の北上陸上競技場を会場に通信陸上県大会が行われました

本校からは5月の久慈地区予選を突破した男女2名の選手が出場しました。共通女子 200mと3年 100mに3年、N・Mさん、共通男子 800mに3年、K・Rさんです。



二人とも地区予選以上の記録で全力をつくしましたが残念ながら決勝進出は果たせませんでした。鎌倉さんを含む5名が次は県中陸上へも出場します。

また普代中学校としても次は地区駅伝大会・地区陸上競技大会へ向け、選抜選手で臨んでいきます。更なる活躍が期待されます。

久慈地区中学校合唱交流会



第1回「交流学習スクール」を行いました!!

◇ 本校1年生と軽米中1年生が交流会を実施

本年度から普代小・中学校は岩手県教育委員会から『いわての復興教育交流スクール』の指定を受けました。この事業は「いわての復興教育推進事業」の1つとして、「内陸部の生徒との交流を通して復旧・復興の現状を理解し、復興への参画意識を高めること。交流を通して自分の住む地域を見つめその良さに気づく。また、自然災害への備えについて発信し、語り継ぐ。」ことを目的に今年度から始まった事業です。3年間継続する予定です。

初年度となった今年は、震災から村を守った「普代水門・太田名部防潮堤」を普代分署長さんから説明を受

吹奏楽部・県北地区予選にオープン参加!!

◇ 演奏曲『森のカルテット』を披露しました

7月8日(日)久慈市「久慈市民文化会館(アンバーホール)」を会場に、平成30年度全日本吹奏楽コンクール県北地区予選大会が開催されました。

吹奏楽部の生徒にとっては、この大会は、運動部の地区中総体に相当する大会です。しかし、本校吹奏楽部の今年の部員数は4名。それでもコンクールには「オープン参加」が認められ出場しました。



社会を明るくする運動・一日保護司の活動体験!!

◇ 生徒会の代表が1日保護司に任命されました

7月5日(木) 毎年行われている「社会を明るくする運動」が役場で行われました。

本校生徒会から会長のO・Rさん、副会長のF・Kさん、K・Tさんの3名が、「一日保護司」に任命され参加させていただきました。

役場のホールで任命式を行い「内閣総理大臣」のメッセージを村長さんへ3人で読み上げました。

その後保護司の皆さんとの意見交流会に参加し、犯罪や非行のない明るい社会の実現、罪を犯した人の更生や社会復帰のために様々な活動に取り組んでいる方々と意見交流を行い、「中学生として自分ができるかことはないか」を考えるいい機会となりました。



1年生が郷土食材を使っの調理実習!

◇ 久慈市「やませ土風館」での販売実習へ向け調理方法を学びました!!

昨年度から、1年生が久慈市の「やませ土風館」様のご協力で、普代村の特産品の販売体験実習を行っています。

今年の1年生も販売体験に備え、普代村の食材の良さを知ること、また実際の調理方法を身につけるための調理実習を行いました。

講師に、給食センターから中塚栄養教諭、村の小野主任栄養士、5名の食生活改善推進員の皆さんをお招きしました。

グループごとに「昆布うどん、昆布ラーメン、ワカメサラダ、すき昆布いため」の4種を作り試食しました。

販売体験は9月5日(水)を予定しています。



第1回情報講座(e-ネット安心講座)を実施!

6月25日(月)の5校時、講師に「e-ネットキャラバン」の関谷俊雄様を迎え、第1回情報講座を行いました。

本校の生徒もスマホの所持率は多くないものの、保護者との共有やPC・タブレット・ゲーム機等を使い、インターネットの利用率は、ほぼ100%というのが実態です。今の子どもたちにとっては便利で欠かせないコミュニケーションツールとなっています。

しかし、インターネットがもたらす恩恵は多い反面、ネット上のマナー違反やネット上の危険性に無防備なまま使っている実態もあります。ネット上では1回載せると消すことはできないため「個人が特定される写真の掲載」はとても危険。また、話す言葉と文字では相手の受け取り方が違うこともあり「人の悪口を書き込まない」(当たり前ですが)ことの大切さを教わりました。

講師の関谷さんからは、インターネットを安心して利用するために家族で話し合い、きまりを作って利用することが大切とお話がありました。

夏休みも近づいています。子ども達が安心・安全な環境で過ごせるよう、今一度家族で使い方について話し合っておきたいものです。

